



# 小金井市

# 議会だより

12月定例会

(128号)  
平成元年2月6日発行

小金井市本町六丁目6番3号 電話(83)1130(直通)

小金井市議会事務局発行



日ざしも春めいて……… (野川公園で)

## 12月定例会日誌

12月7日―開会。会期を12月26日

までの20日間と決定。厚生文教・  
総務・建設・ごみ問題対策特別  
委員長報告、採決。予算決算特  
別委員会。

8日―一般会計補正予算の説明、  
質疑。予算決算特別委員会。

9日―一般会計補正予算の質疑。  
国保特別会計補正予算等の説明、  
質疑。意見書1件を可決。

12日―廃棄物処理及び清掃に関す  
る条例の一部改正の説明、質疑。  
多摩地域都市計画道路基本計画  
の基本方針及び基準に基づく調  
査結果についての全員協議会。

13日―一般質問。

14日―一般質問。

15日―一般質問。

16日―厚生文教委員会。

19日―建設委員会。

20日―総務委員会。

21日―予算決算特別委員会。

22日―管財課施設管理係の事務室  
を一か所に集中する件について  
の市長報告、質疑。

23日―厚生文教委員会、建設委員会、  
総務委員会。予算決算特別委員会。

26日―予算決算特別委員会。厚生  
文教・建設・総務・予算決算特別  
委員長報告。会期を1日間延長。

27日―一般会計補正予算などを可  
決。意見書4件、決議2件を可  
決し閉会。

# 個人情報保護条例を制定

## 決算認定5件は再び継続審査に

### 管財課施設管理係事務室を 一か所に集中する件で論議

昭和63年第4回定例会は12月8日に開会し、会期を1日間延長して12月27日に閉会しました。今定例会では市長から一般会計補正予算など議案8件が提案され、すべて可決したほか、継続審査となっていた個人情報保護条例の制定を可決しました。しかし、昭和62年度決算認定5件については議会決議で求めている管財課施設管理係事務室を一か所に集中する件が進展していないことが問題となり、再び継続審査となりました。

一般会計補正予算では、桜町高齢者在宅サービスセンターの運営のあり方や放射能測定器の機種選定、総合体育館の警報装置設置に関連して市施設の警備方法などについていただきました。また、廃棄物処理手数料条例の一部改正では、議会の意見を踏まえて中小業者のごみ処理手数料を当初案より引き下げるとともに、当初案では削除されていた大口排出業者の持ち込みごみ処理手数料の区分を復活したうえ現行料金より引き上げる旨の訂正がなされ、可決しました。

さらに、管財課施設管理係事務室を一か所に集中する件の市長報告が行われている際に傍聴者である市職員による議事妨害があったとして、市長に厳正なる対処を求める決議を可決したほか、意見書5件、決議1件を可決しました。

### 補正予算の審査概要

12月21・23・26日の3日間にわたり予算決算特別委員会を開催し、昭和63年度一般会計補正予算及び国民健康保険特別会計補正予算の計2件の審査を行いました。審査にあたった委員は次の15名です。

◎村野 静司 ○長谷川博道

◎委員長 ○副委員長

清水 健	野口 達雄	小川 和彦	鈴木 洋子	小尾 武人	佐野 浩	大鳥 龍男
渡辺 昭吉	稲葉 孝彦	武井 正明	春原 利計	篠原 熙	小峰 一男	

### 昭和63年度一般会計補正予算 (第3回)

前原町丸山台集会所用地取得費、資源回収事業協力業者交付金、教育施設整備基金積立金、(仮称)桜町高齢者在宅サービスセンター用地取得費等で7億1481万4000円を補正し、予算総額を235億5107万7000円とするものです。

### 主 な 質 疑

市民団体の要望に沿った放射能測定器購入を

問 放射能測定器の購入にあたっては関係市民団体から、放射線物質濃度が1kg当たり10ベクレル以下まで測定でき、しかも取り扱いが簡易な機種にしてほしいとの要望が出されている。予定している機種と価格に大差がないのなら性能のよい機種を購入しないか。  
答 意見を踏まえて関係者とも話し合い、理解を得ながら進めていきたい。

### 総合体育館の 施設管理を問う

問 総合体育館の施設管理は市役所施設管理センターで行うとのことだが、具体的にはどうするのか。これに関連して市長は、63年第3回定例会で「現人員で可能な施設管理はセンター方式で行う」と答弁しているが、「現人員」とは何を意味するのか。また、今後新しい施設ができた場合は、どのような施設管理を行う考えか。  
答 現在、施設管理係職員が夜間、休日に24の市施設を巡回警備しているが、総合体育館もこれに加えて行う。さらに、警報装置を設置しセ

ンターと直結させて有事に備えることにしている。また、「現人員」とは欠員を除いて現在の施設管理センターの施設管理員10名で対応するということである。新しい施設については、基本的には機械化の方向で対応していきたい。

### 資源回収事業でより一層のごみ減量を

**問** 古新聞などの資源ごみを日曜日にごみ停留所に出してもらい、資源回収業者をお願いして回収する事業を12月から開始している。ごみ減量が市政の緊急課題となっている中で、より効果上がるように取り組む必要があると思うが、どのような問題点があり、今後どのように対応しようとしているのか。



昨年12月から古新聞などの資源回収事業がスタートした

**答** 当初は回収業者がごみ停留所を回るのが不慣れなため取り残しもあったが、コース等を職員と綿密に打ち合わせしているため、現在は取り残しはほとんどない。また、他の回収業者が各家庭を回りチリ紙と交換している場面にも出合ったようだが、特にトラブルは起こっていない。今後市報や広報車でPRを徹底しながら回収効果を上げていきたい。

### 桜町高齢者在宅サービスセンター運営を問う

**問** 桜町高齢者在宅サービスセンター事業が65年度から開始されることになっているが、運営のすべてを社会福祉法人に委託することには疑問がある。事業を進めていく中で問題点を把握しながらよりよいサービスを行っていくためには、社会福祉法人に市職員を派遣することが必要ではないか。

**答** 社会福祉法人に運営をお願いする方が行き届いた適切なサービスが行えると判断した。職員の派遣は難しいが、事業内容については双方が協議する場を持ち、必要な助言、指導をしていきたい。

#### 反対討論 (要旨)

共産党 小峰議員

第1に、本補正予算には市民税の譲渡所得分など約5億円近い財源が計上されていない。本来はこ

うした財源を予算化し、多種多様な市民要求に最大限応えるべきである。

第2に、桜町高齢者在宅サービスセンターの運営のすべてを社会福祉法人聖ヨハネ会に任せるとのことだが、市民サービスの観点から、またボランティアセンターを含めた老人福祉の拠点という施設の位置づけからも、市が何らかの形で直接責任を負うような運営体制を考えるべきである。

第3に、放射能測定器の機種選定にあたっては市民団体の意見はもとより専門家の意見も取り入れて十分精査してほしい。

第4に、開かずの踏切の実態調査は、1回だけでは不十分である。以上により、反対する。

なお、本補正予算について付帯決議がなされたが、体育館の開館が遅れることのないよう対処してほしい。

#### 賛成討論 (要旨)

公明党 小尾議員

本補正予算は前原町丸山台集会所用地取得費、踏切開閉時間調査委託料、桜町高齢者在宅サービスセンター用地取得費など重要な諸経費が計上されている。

その審議の過程で市の施設管理、いわゆる警備のあり方について論議がされ、また、本会議で施設管理係事務室を集中する件の市長報告がなされた。その本会議を市施



感を払拭するため厳正なる処断を実行すべきである。それまでの間、総合体育館警報装置設置工事費については執行を凍結されてしかるべきであり、そのことを条件に本補正予算に賛成する。

#### 〈起立採決結果〉

賛成 自民党、公明党、民社党、田中憲

反対 共産党、社会党、佐野以上により、原案可決。

昭和63年度国民健康保険特別会計補正予算(第3回)

327万5000円を補正し予算総額を33億3639万4000円とするものです。

〈起立採決結果〉

賛成 自民党、公明党、民社党、田中憲

反対 共産党、社会党、佐野以上により、原案可決。

## 特別委員会 先進市を視察

10・11月に特別委員会の行政視察を実施しました。視察先、内容は次のとおりです。

〈中央線複々線化対策特別委員会〉

視察先 京都府宇治市、兵庫県尼崎市

内容 鉄道立体化事業に係る市の対応、再開発事業

〈駅周辺開発問題調査特別委員会〉

視察先 滋賀県彦根市、大阪府河内長野市

内容 〓ごみ減量施策を中心とし たごみ行政

# 議 案 ・ 請 願 ・ 陳 情 の 結 果

本定例会では市長から議案8件が提出され、すべて可決したほか、継続審査となっていた議案6件のうち1件を可決、5件を再度継続審査としました。また、議員から議案1件が提出され可決しました。(予算の審議内容は別掲)

請願・陳情は51件(継続審査中のものを含む)のうち14件を採択、33件を継続審査とし、4件については審議未了となりました。

## 結 果

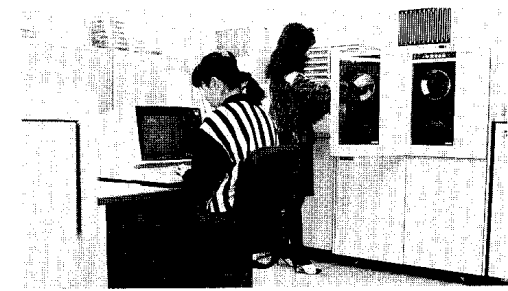
### 可決した議案

#### 本会議で即決

#### ▼小金井市議会委員会条例の一部改正について(議員提出議案)

―予算及び決算を審査する委員会が設置された場合、当該委員会の記録を録音盤から速記法に改めることにより、委員長報告を簡素化し、議会運営の効率化を図るものです。

#### ▼昭和63年12月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤勉手当



市は多くの個人情報保有している  
(市役所電子計算室で)

に関する条例の制定について  
―期末手当は基本給月額に100分の196を、勤勉手当は100分の60を乗じて得た額とするものです。

▼昭和63年12月に小金井市の市長、助役、収入役及び小金井市教育委員会教育長に支給する期末手当に関する条例の制定について  
―給料月額に100分の256を乗じて得た額とするものです。

▼昭和63年6月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例の制定について  
―報酬月額に100分の256を乗じて得た額とするものです。

総務委員会付託案件  
▼小金井市個人情報保護条例の制定について  
―個人情報の適正な取り扱いを定めることにより、個人情報を濫用から保護するとともに、自

己に関する個人情報の開示請求等の権利を保障し、もって市民の基本的な権利を擁護するため必要な事項を定めるものです。

#### 〈起立採決結果〉

賛成〓自民党、共産党、公明党、社会党、民社党

反対〓佐野

#### ▼小金井市市税賦課徴収条例の一部改正について

―地方税法等の一部改正に伴い、公的年金等の所得以外に所得がなかった者の申告書提出についての規定等を整備するものです。

#### 〈起立採決結果〉

賛成〓自民党、公明党、民社党、田中(憲)

反対〓共産党、社会党、佐野

#### 厚生文教委員会付託案件

#### ▼小金井市市税賦課徴収条例の一部改正について

―公的年金所得が給与所得から雑所得に変更されたことに伴い、従前の給与支払報告書に代わり、公的年金等支払報告書が提出された場合は、国民健康保険税に関する申告を行う必要がないこととするものです。

#### 〈起立採決結果〉

賛成〓自民党、民社党、田中(憲)、反対〓共産党、社会党、佐野

#### ▼小金井市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

―一般廃棄物処理手数料及び浄

## 意見書(要旨)

### JR中央線の踏切遮断機感知方式の変更と南北交通問題の解消を

小金井市の中央を東西に貫通しているJR中央線は市区域を南北に分断し、交通渋滞を引き起こしている。特に武蔵小金井駅と東小金井駅周辺の道路は日中においてさへも恒常的に、いわゆる「開かずの踏切」の状態が続いている。12月1日からJRは99本にのぼる列車の運転本数を増加させたが、そのため以前よりも一層踏切の閉鎖状況は厳しさを増し、市民生活に多大な障害と苦痛をもたらしている。高架複々線化事業が国鉄分割民営化後、明確な見通しの立たない今日、市民生活のこのような状況の厳しさを看過することはできない。よって次の事項を強く要望する。

①踏切遮断機の感知方式を他の私鉄並みに地点到達方式から列車選別方式に改めるようJRに指導または要請をすること。②列車が踏切通過後、遮断機が開くまでの時間短縮を図るようJRに指導または要請をすること。③南北交通問題解消のため、関係官公庁の緊密な連携のもと道路の立体交差化や鉄道の高架化などの施策を強力に推進すること。

提出先〓建設・運輸大臣、東京都知事

### 住宅政策の充実を

最近の大幅な地価高騰は、東京における住宅問題の解決を一層困難にしている。よって、住宅政策充実のため国並びに東京都に対し、次の事項を実現するよう要請する。

①高地価の影響を受けない公共住宅を供給すべく公営、公社、公団等の各公共住宅の大量建設と良質な賃貸住宅の供給を重視した政策を強力に推進すること。②国や都の公共施設の新築・改築に際しては住宅併設の複合化、すなわち合築を積極的に進めること。③民間の能力を活用しながら、中堅所得者層が適正な負担で入居できる新しい型の公的住宅、いわゆる都民住宅の建設を図ること。④国・公有地や旧国鉄用地等を公共住宅用地として活用すること。⑤高齢者、障害者等の住宅に困窮する社会的弱者のために、家賃の補助制度を設けること。⑥公共住宅の用地費標準単価や収入基準を東京の実情に見合ったものに改めるために公営住宅法の見直しをすること。

提出先〓内閣総理・大蔵・運輸・建設・自治大臣、東京都知事

化槽清掃手数料について、その適正化を図るものです。

【反対討論】 (要旨)

共産党 若木議員

今回の改正の直接の動機は、ごみ減量が市の至上命題であるにもかかわらず本市のごみ処理手数料が安いために、市外の事業所から排出されたごみも市内で排出されたものとして、一枚橋焼却場に搬入されているという論議がなされたことを踏まえたものと推察する。

しかし、生鮮食品店や飲食店など市内の中小業者のごみ処理手数料が24%も引き上げられていることからみても、明らかに便乗値上げである。本市と契約してごみを収集してもらわなければならない中小業者の場合は、手数料が上がったからといってごみが減量されるものではない。しかも市内の中小業者の経営状態は決して楽ではなく、消費税の強行可決によってさらに経営が苦しくなる業者のごみ処理手数料を24%も引き上げることが到底認めがたい。

【賛成討論】 (要旨)

佐野議員

今回の改正により、前年度の搬入量が5万kgを超える大手業者が二枚橋焼却場に直接持ち込むごみの処理手数料は1kgにつき10円から12円になる。これに実際かかっている費用は11円60銭であり、従

来の10円ではそれをも満たしていない。しかも、月間300kgまでは無料にしていたのだから、今まで市民の税金が大手業者のごみ処理のために使われていたことになる。

また、小規模業者のごみの収集・処理手数料は17円から21円になる。これに実際かかっている費用は20円80銭である。これについては従前どおり月間300kgまでは無料にするのだから、極めて適正な料金に改めるのと言つてよい。

ごみ減量のためには、収集・処理に実際かかる費用は事業者を支払ってもらうことが大事だと思う。その意味で、今回の改正は便乗値上げだとの指摘はあたらす、ごみ減量にも大いに効果があると思う。以上により賛成する。

〈起立採決結果〉

賛成 自民党、公明党、民社党、田中(憲)、佐野

反対 共産党

請 願 ・ 陳 情

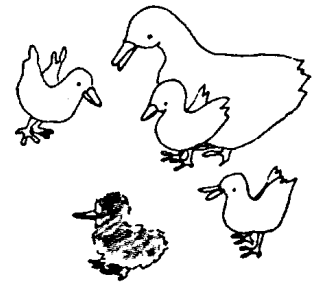
採択したもの

厚生文教委員会付託案件

難病者福祉手当の増額に関する請願書

(緑町四丁目17番16号 杉田方 小金井肝炎友の会 松永恒行ほか278人)

中央線北側地域の図書館建設に関する請願書



桜町一丁目6番12号 平井崇子ほか486人

ペット飼育の啓業に関する請願書

緑町三丁目12番14号 荒木安子ほか435人

障害者自立のための市立総合体育館関連事業の委託と優先雇用促進に関する陳情書

中町二丁目16番7号 社会福祉団体ふれあい 会長 渋谷徹ほか666人

(仮称)小金井市立総合体育館運営の一部参加に関する陳情書

中町三丁目16番6号 財団法人小金井市体育協会会長 清水重雄

猫等愛玩動物の避妊手術費用の一部補助に関する陳情書

中町三丁目13番5号 吉田清江

市営(西部)テニスコート増設に関する陳情書

貫井北町五丁目25番13号 テニス愛好の会代表 市間博

意見書(要旨)

野川上流部計画決定の再検討を

東京都は昭和64年度に野川上流部流域の一部約400mの拡幅改修を事業決定する考えであると聞き及んでいる。しかし、前記流域の計画決定は昭和36年になされたものであり、今日では住宅が密集し、当時とは環境が大きく変化している。また、流域下水道北多摩1号幹線、公共下水道の完成などの防災対策が進み、増水時にも溢水氾濫をしないことから、この計画決定は実情に沿わなくなっているものと言わざるをえない。よって東京都は、速やかに野川上流部計画決定の再検討をするよう強く要請する。

提出先 東京都知事

〈起立採決結果〉

賛成 共産党、公明党、社会党、民社党、田中(憲)、佐野 反対 自民党

実験のために無制限に動物を払い下げないことを求める

人間のためという名目のもとに動物実験によりおびただしい動物の命が絶たれている。多くの場合、実験動物たちは単なる試験材料として無造作に、かつ大量に消費され、動物の苦痛や生命の犠牲はまったく問題にされない。

したがって、東京都は動物愛護精神から保健所等が捕獲、引き取った動物を動物実験のために無制限に払い下げないように要請する。提出先 東京都知事

国保増税から年金生活者を救済するための制度是正を

所得税法の一部改正により、昭和63年分より公的年金所得は給与所得から雑所得へ変更され、これにより65歳以上の者に適用のあった老年者年金特別控除と給与所得控除が公的年金等控除に統合された。そのため、国民健康保険税の課税にかかるいわゆるただし書方式をとる市町村においては課税所得が上昇し、所得の低い年金生活者の国民健康保険税は大幅な増税となることが予想される。これは、ただし書方式について何ら配慮しなかった法律上の欠陥のためである。よって、制度是正を早急に図ることを強く要請する。

提出先 内閣総理・大蔵・厚生・自治大臣

▼無認可保育室等の保護者への助成の増額並びに無認可保育室への補助の増額を求める陳情書

(東町二丁目31番8号 東町回帰船保育園内 宮井敏晴ほか3人)

〈起立採決結果〉

賛成 共産党、公明党、社会党、民社党、田中(憲)、佐野  
反対 自民党

建設委員会付託案件

▼危険な交差点付近の安全対策を求める陳情書

(貫井南町四丁目5番11号 寺口清策ほか38人)

▼野川拡幅改修反対に関する陳情書

(前原町三丁目6番11号 小金井地区野川拡幅改修反対期成同盟会長 石船虎一ほか43人)

〈起立採決結果〉

賛成 共産党、公明党、社会党、民社党、田中(憲)、佐野  
反対 自民党

▼貫井北町西部地域に子供広場を求める陳情書

(貫井南町三丁目16番14号 山崎万里子ほか402人)

▼市道5号線の窮状打開に関する陳情書

(東町五丁目3番22号 北原キ又)

▼野川上流部計画決定の再検討を求める陳情書

(前原町三丁目8番6-203号)



野川対策協議会会長 寺本正男

〈起立採決結果〉

賛成 共産党、公明党、社会党、民社党、田中(憲)、佐野  
反対 自民党

ごみ問題対策特別委員会付託案件

▼ごみ停留所等維持管理協力交付金交付要綱に関する陳情書

(梶野町三丁目16番13号 小金井市消費者団体連絡協議会会長 市川雅子)

厚生文教委員会付託案件

▼ひまわり共同保育所の移転問題等に関する陳情書

(本町六丁目9番4号 ひまわり共同保育所代表 青木淑江ほか124人)

▼自治体の主体性を生かした福祉書

(緑町三丁目14番5号 小金井保育問題連絡協議会 上野良治ほか980人)

▼国保の被保険者証返還・不交付・給付停止問題に関する陳情書

(本町五丁目19番11号)

(国分寺市南町三丁目25番9号 カメタビル4F 東京保険医協会北多摩支部支部長 大野岑也)

建設委員会付託案件

▼適正な都市計画の実施を求める陳情書

(本町六丁目9番1号 鈴木敏文)

選挙管理委員及び

補充員を選挙

63年12月23日で任期満了となる選挙管理委員及び同補充員の選挙が行われ、次の各氏が当選しました。

選挙管理委員

大澤八郎氏 農業 71歳

貫井南町二丁目3番36号

岡田清則氏 無職 60歳

本町五丁目22番18-105号

小金井本町コーポラス

清水岩雄氏 農業 73歳

緑町一丁目6番36号

山田信雄氏 無職 74歳

中町三丁目11番10号

選挙管理委員補充員

伊藤東子氏 無職 63歳

本町二丁目7番19号

奥一郎氏 無職 65歳

前原町四丁目19番23号

鳴田誠一氏 農業 66歳

東町三丁目18番36号

渡辺利一氏 団体職員 60歳

本町五丁目19番11号

決議(要旨)

リクルート疑獄の徹底解明と消費税議決の暴挙に内閣退陣を求める

竹下自民党内閣は消費税の議決を不常な手続の中で行い、かつリクルート疑獄の解明にフタをしようとする必死である。しかし、国民の過半数は消費税の導入に反対でリクルート疑獄については大多数が徹底解明を求めている。よって消費税議決の暴挙の責任をとり内閣が辞任し、かつリクルート疑獄の徹底解明をすることを強く求める。

〈起立採決結果〉

賛成 共産党、公明党、社会党、民社党、田中(憲)、佐野  
反対 自民党

職員の議事妨害に対し市長に厳正なる対処を求める

昭和63年12月22日の本会議中に、市職員である傍聴者5、6名が不体裁な態度をとり、またヤジを飛ばして質疑を妨害した。議長はやむをえず事務局職員に写真撮影をさせたが、この行為に傍聴者の1名が無断で議長応接室を通り、開会中の議場で写真撮影をした職員を呼び出そうとした。その後、議会が休憩に入ると事務局長に対し抗議行動に出た。その際、1名が無断で写真撮影を行った。この一連の議事妨害と議会軽視の行為を我々は決して容認することはできない。よって市長は、傍聴者であるこれら市職員に対し、市長の裁量において責任ある措置をとられるよう強く要求するものである。

反対討論 (要旨)

共産党 井上議員

第1に、傍聴者による著しい議事妨害があったとは考えられない。頭の後ろで手を組んで傍聴していたことを仮に議長が不体裁な行為と認定した場合は、わかるように注意すべきだ。それでも聞き入れない場合は傍聴規則に基づき退場を求めることができる。第2に、議長が傍聴をえなない。よって反対する。

〈起立採決結果〉

賛成 自民党、公明党、社会党、民社党、田中(憲)、佐野  
反対 共産党

# 一般質問

## こっぴがききたい ただしたい

市政全般について、議員が自由にならせる一般質問の制度があります。今定例会では、3日間にわたり14人の議員による一般質問が行われました。以下はその要旨です。(7/10ページ)



### 昼休み窓口を

#### 早急に実施せよ

**大賀議員** ①市役所昼休み窓口について、(ア)26市中本市だけにだに実施できない理由は何か。(イ)いつから実施できるのか。

**助役** (ア)昼休み窓口を担当した職員用の食堂、休憩室の確保の間



昼休み窓口の早期開設が望まれている

②栗山公園の整備について、(ア)全体計画はいつ示すのか。(イ)プール併設を含め考えているか。  
③国際化時代を迎え、(ア)職員の海外研修をしないか。(イ)国際化に対応する窓口を設けないか。(ウ)中学生の海外派遣事業を来年度から実施しないか。(エ)国際感覚を身につけるため小学生を対象に外国人講師による「ハロー教室」を実施しないか。  
**総務部主幹** (ア)検討したい。  
**企画部主幹** (イ)担当組織

題が最大の理由である。(イ)会議室を休憩室等にあてても対応する必要があるという事で職員組合との協議が進んでおり、何とか実施可能な状況に近づいている。なお若干の時間をいただきたい。

**市長** (イ)職員組合も基本的には了解している。どの窓口で実施するかを含め近々結論が出ると思う。

④管理棟地下を利用してプール併設を考えていきたい。

⑤月末ごろ議会に示したい。

⑥管理棟地下を利用してプール併設を考えていきたい。

⑦国際化時代を迎え、(ア)職員の海外研修をしないか。(イ)国際化に対応する窓口を設けないか。(ウ)中学生の海外派遣事業を来年度から実施しないか。(エ)国際感覚を身につけるため小学生を対象に外国人講師による「ハロー教室」を実施しないか。

⑧総務部主幹 (ア)検討したい。

⑨企画部主幹 (イ)担当組織

をつくる方向で検討している。

**教育長** (ウ)市民団体の調査結果をもとに検討したい。(エ)来年度から実施したい。

**学童保育所と集会所の併設計画を問う**

### 学童保育所と集会所の併設計画を問う

**小峰議員** ①さわらび学童保育所を建て替えて集会所・老人施設を併設する計画があるが、児童施設と集会所・老人施設との併設は好ましくなく、分離すべきである。関係住民の意向も十分把握し、施設内容を再検討する考えはないか。

**企画部主幹** 複合施設にするか、あるいはそれぞれ単独施設で建設が可能かを含めて今後さらに検討したい。

②滄浪泉園について、(ア)管理棟を有効に活用するため広く市民に開放する件はどう検討したか。(イ)東側の切り通し部分の土留めは、

③計画開発部長 (ア)緑に関する催しなどに市民団体も利用できるように検討していきたい。

④当面はコンクリート板で土留めしている箇所の改修を考えている。全体の土留めについては現状の景観を残してほしいとの声もあるの

⑤40人学級について、(ア)近隣の3市では既に完全実施されている。推進に向けてどう取り組んでいるのか。(イ)本市独自に要望書等を提出するなど関係機関に強く要請する考えはないか。

**教育長** (ア)26市教育長会等で早期実現方を国、都に要望している。(イ)教育委員会に報告し検討していきたい。

**無認可保育所での障害児保育に補助金を**

**和田議員** ①認可保育所では3歳以上の障害児しか受け入れていないため、0歳2歳児の障害児は無認可保育所に入所するほかない。障害の内容によっては集団保育に十分なじむ障害児も多いことを考

え、障害児が無認可保育所に入所した場合、運営費補助に加算して障害児保育補助ができないか。

**福祉部長** 生後間もない障害児を保育に欠けているからという点だけで保育所を預かることがい

いかどうかという点も含めて、慎重に検討したい。

②高齢者に対する日常生活用具給付制度について、(ア)所得制限を大幅に緩和するか撤廃できないか。(イ)用具の現物やその写真パネルを福祉会館等に常時展示し、PRをしないか。(ウ)給付制度だけでなく、介護ベッドなどについてはレンタル制度も導入し、利用の促進を図らないか。

**福祉部長** (ア)検討中である。(イ)研究したい。(ウ)検討中であり、できるだけ早く制度化を図りたい。

③労働情報提供のため、上之原会館の消費者コーナーや市内の各地域に、求人案内板を設置しないか。

**市民部長** 商工会とも協議して求人・求職がより容易にできる方策を検討したい。

④

⑤

### スポーツ施設の

### 一層の充実を

井上議員 ①スポーツ・レクリ

エーション施設の充実を求める市民の強い声がある中で、63、65年度の実施計画には新しい事業がなく、大変乏しい内容だ。栗山公園スポーツ施設については66、68年度の実施計画に組み込み整備しないか。

企画部主幹 65年度に設計する

考えて条件整備に努力したい。

②障害者センターを

三小用地内にあかね学童保育所と併設し建設するという計画は、用地不足の中の安易な計画といえる。しかし、市が計画した以上、三小関係者等とも協議を行い実現に向け努力すべきであり、理解が得られない場合は他の用地を確保し進める責任があるのではないか。

市長 計画実現に向け最大限努力するのが

使命と考えている。

③東部浄水場南側の

梶野公園は都から再三にわたる買収要請があ

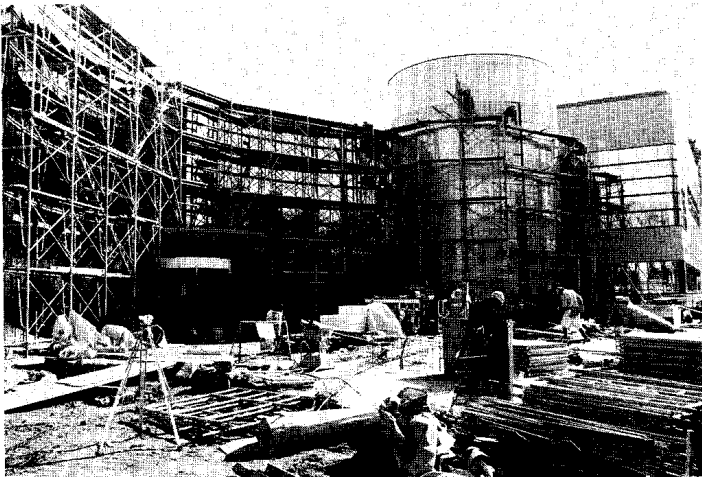
ると聞く。梶野町は他地区に比べて公共施設が少ないことも考え、買収に努力しないか。

市長 時期を見ながら買収する必要があると考える。

④天皇に万一の事態があった場合には国や都から一定の指示等がなされるものと予想されるが、学校や市民、市職員に対応を強要することは妥当ではない。どのような対応を考えているか。

教育長 通知を受けて対応を考えている。

市長 現段階では考えていない。



スポーツ施設充実の要望が強い(来年度開館に向け建設が進む総合体育館)

### 市民の文化を

### はぐくむ施策を

佐野議員 ①市民の文化をはぐく

むため(ア)名作の舞台等を調査し散歩コースを作ったり案内板を設けないか。(イ)栗山公園管理棟は文化的催しもできるように建設しないか。

市長 (ア)関係機関に諮りたい。

企画部主幹 (イ)施設計画の中で配慮したい。

②天皇が亡くなられた場合、児童の過度な動員は避けるべきだ。

教育長 方針はまだ決めていない。

③街づくりについて、(ア)土地所有者の意向を毎年確認するなどして公共用地の確保を図らないか。(イ)東小金井駅南口にバス路線を確保するため、駅前広場と東大通りを

### 武蔵小金井駅北口の

### 交通安全対策充実を

大鳥議員 ①通勤時間帯の武蔵

小金井駅北口は乗降客等で混雑し非常に危険だ。(ア)中央線の高架複線化事業前に、現在駐車場になっている国鉄清算事業団の所有地を市が先行取得して駅前広場の整備をしないか。(イ)京王バス回数券売り場付近の歩道を拡幅すると

結ぶ東西道路を整備しないか。(ウ)新小金井駅周辺の商業振興を図るべきではないか。

助役 (ア)念頭において進めたい。

計画開発部長 (イ)指摘の方向で検討したい。

市民部長 (ウ)消費者の意向調査等を行い活性化を図る必要がある。



名作「次郎物語」の舞台となった青少年センター(旧浴恩館)

④福祉について、(ア)社会的弱者に対する住宅費補助は。(イ)車いすタクシーの有効利用は。(ウ)障害者の日記念大会事業費を補助しないか。

福祉部長 (ア)(イ)検討したい。(ウ)今後の課題とした。

⑤人事異動をめぐる裁判で市職員が組織規則等と異なる証言をしている。早急に整理すべきではないか。

市長 現時点での問題は整理していく必要がある。

もに信号機を盲入用に改善しないか。(ウ)歩道橋階段付近の横断歩道に信号機を設置しないか。(エ)西友前歩道はアーケードを取り払って整備することだが、バス利用者のための屋根は設置するのか。

計画開発部長 (ア)南口再開発の動向も見ながら検討していきたい。

建設部長 (イ)(ウ)実現に努力したい。

市民部長 (エ)バス会社と協議中だ。

②本町五丁目地域のけやき通りの拡幅整備はどう進めているか。

建設部長 水路のつけかえ等を

行いながら整備する方針で、現在関係者と話し合いを進めている。

③北大通りを横断して通歩・通学する市民の交通安全のため、ぬくい湯西側の横断歩道に信号機を設置するとともに、市道370号線及び42号線との交差点に横断歩道を設けないか。

建設部長 実現に努力したい。

④分譲マンションのうち公共性が高い共用部分については固定資産税等を減免しないか。

市長 今後の研究課題としたい。



### 老人用住宅確保に向け

### 具体的な検討を進めよ

**若木議員** ①老人用住宅の確保に向けて調査費を予算化し、具体的に検討しないか。

**福祉部長** 専門の検討会を設け、64年度には検討に入りたい。

②小中学校の周年行事で児童、生徒に配付される記念品はほとんどがPTAの負担となっている。近年、その額がより高額になる傾向にあり、結果的には学校間の格

### 長期営農継続農地 制度の厳格な運用を

**武井議員** ①長期営農継続農地の指定によって市内全域で4億円以上の納税が猶予されている。市民のさまざまな指摘があるなかで本制度を守っていくためにも厳格な運用が必要だと思う。(ア)指定農地に対しどのような指導を行っているか。(イ)指定農地の分布図や所有者名簿等をもとに農業委員会に現状把握と指導をお願いするほか、現況調査の結果に基づいた十分な対応が必要ではないか。

**企画部長** (ア)毎年現況調査を行っており、肥培管理が不相当と思われるものについては農業委員会

差を招くことにもなる。市は記念品にかかる経費をきちんと予算化するとともに、記念事業に対する方針を定め、指導していかないか。

**教育次長** PTAや校長会等の意見を踏まえながら、一定のルールづくりをしていきたい。

③市民の立場に立った施策について、(ア)栗山通りと東小金井展示場前の通りとの交差点の見通しが悪いが、改善できないか。(イ)農工大通りと市道76号線との交差点にカーブミラーをつけられないか。(ウ)東小金井展示場の鉄の扉は利用者に威圧感を与えるが、改善策はないか。

に指導を依頼している。(イ)農業委員会と十分連携をとりながら適正に運用するよう努力したい。

②放置自転車対策について、(ア)歯科大グラウンド前の歩道は放置自転車でふさがれている。歯科大グラウンド北側の同大用地の借用を含め早急に解決を図らないか。(イ)条例で鉄道事業者に自転車置き場の設置を義務づけないか。また、市長会を通じ国に対し設置義務の法制化を求めないか。

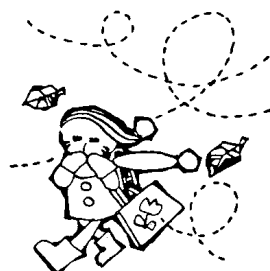
**建設部長** (ア)放置自転車の撤去に努めるとともに置き場を確保する必要がある。歯科大用地の借用については困難な点があるが、今後とも交渉は進めていきたい。

**市長** (イ)どのような方策が見出せるか研究したい。

いか。(エ)公共施設の案内標識を道路の入口等に設置しないか。

**建設部長** (ア)東京電力と電柱の移設について交渉したい。(イ)十分検討したい。

**市民部長** (ウ)可能なものについてはガラス戸にするなど改善したい。(エ)検討したい。



### 児童生徒の健全育成 に一層の努力を

**林議員** ①ある市立中学校では他校と比べてガラス破損が異常に多い。これをすべて公費で補修しているとのことだが、生徒が故意に破損した場合には保護者に原状回復を求めるべきではないか。

**教育長** 検討課題としたい。

②同校の生徒及び卒業生が他校の生徒に暴行を加えけがをさせるという事件が起こった。教育委員

### 魅力ある商店街づくり とまちの活性化を

**藤川議員** ①市内の商業には顧客を引きつける魅力に乏しい。(ア)魅力ある商店街づくりとまちの活性化のために将来的な構想を持つべきではないか。(イ)商店に対して行政としてアドバイス等を行っていく考えはないか。

**市民部長** (ア)市民の購買意欲を高めるような手段を講ずる必要があると思う。商工会、消費者などの意向を調査するなかで、市内の商業の発展のため努力していきたい。(イ)商工会と連携しながら情報の提供はしていきたい。

②農業者の生産意欲を高めるとともに市民に新鮮な農産物を届けるため、市内でとれた農産物の販売拠点を設けないか。

**農業委員会事務局長** 農業委員から、市街地の中心に常設の販売拠点を設ける必要があるとの意見が出されている。市でも65年度までに都市農業の総合対策について検討結果をまとめ、関係機関に要望するなど農業振興に取り組んでいきたい。

③老人クラブの活動に開放されていた家が火災にあい、お年寄りの活動の場所が失われた。同地域に予定されている集会所の建設時期を早めることはできないか。

**企画部主幹** 64年度設計、65年度建設を予定している。

ながら再発防止に努めることにしている。教育委員会としても研修等で教員の資質向上に努めるとともに、学校と一層緊密に連携をとりながら対応していきたい。

④児童生徒の健全育成や生活指導の予算を増やし、課題校には重点配分することが必要ではないか。

**教育長** 十分検討する。



### 南北交通分断を

### 早急に解消せよ

**すのほら議員** ①建設行政について、(ア)中央線による南北交通分断を早急に解消するため、踏切部分を地下道化する件はどのように検討しているか。(イ)西友前歩道をカラー舗装し拡幅整備する事業に市は積極的に助成しないか。

**市長** (ア)在来線の高架化を推進すべき時期にきたと判断しているが、具体的な問題については担当委員会と協議していきたい。

**市民部長** (イ)期待に沿えるよう努力したい。

**②中央線北側に本館規模の図書館をとの切実な声にどう応えるか。**  
**市長** 一中ブールに併設する計

### 消費税の導入に反対

### すべきではないか

**長谷川議員** ①消費税が導入されようとしているが、(ア)それによる市財政への影響はどうか。(イ)市長の選挙公約及び当市議会が数回にわたって導入反対の意見書を可決していることを考え合わせ、市長の見解はどうか。

**企画部長** (ア)現時点で把握しう

面があるが、各方面の意見を聴く中で対応していきたい。

**③友好都市三宅村の民宿利用者の補助金をさらに引き上げないか。**  
**企画部長** 検討する必要がある。



来年度整備予定の西友前歩道

る範囲では、64年度で2億9400万円、65年度で6億4600万円の影響がある。

**市長** (イ)国会の議決結果が国民多数の意思と考え対応の必要がある。

**②老人福祉について、(ア)中央線南側にも高齢者在宅サービスセンターをつくらないか。(イ)老人農園を中町付近に確保しないか。**

**市長** (ア)将来考えていきたい。

**福祉部長** (イ)土地所有者の協力があれば開設していきたい。

**③街づくりについて、(ア)野川のジョギングコースに街灯を設置し**

**④ことぶき理容に市が助成し対象も大幅に広げるよう提案したがどうなっているか。**

**福祉部長** 従来の対象者に女性も加え市が助成して実施する方向で理容組合と協議している。寝たきりの方への訪問理髪についてもできるだけ早く実施していきたい。

**⑤非核平和宣言都市として、平和のかがり火をともし続けるなど市独自の平和施策を行わないか。**

**市長** 今後の課題として研究し、可能なものから着実に実行したい。

### 災害時の備え

### は万全か

**田中(憲)議員** ①国の想定では、南関東大震災が起きた場合死亡者が約15万人、焼失家屋が約260万戸

ないか。(イ)武蔵小金井駅東側の歩道橋を自転車を通れるように改修できないか。(ウ)はけの道付近は公衆電話が非常に少ない。設置を要請しないか。

**建設部長** (ア)検討したい。(イ)都は困難とすることだがなお要請したい。

**総務部長** (ウ)N.T.T.に要請する。

**④小口事業資金融資制度について、(ア)限度額を引き上げないか。(イ)返還期間を延長しないか。**

**市民部長** (ア)検討する必要がある。(イ)現状のままとしたい。

の被害がでるとされている。(ア)防災訓練に実際に参加する市民が少ない中で避難場所の周知徹底が必要ではないか。(イ)主婦の社会進出等により老人が一人で家にいる家庭が増えている。大震災時の対応はどうするのか。(ウ)家屋が焼失した場合の避難場所の確保はされているか。

**総務部長** (ア)指摘の点を踏まえ努力したい。(ウ)近所の方の協力を得たり、市施設や都営住宅等で対応したい。

**福祉部長** (イ)地域の自主防災組織の中で配慮してもらえよう

### サラリーマン会議

### の創設を

**鈴木(洋)議員** ①本市の就業人口の8割以上はサラリーマンであり、昭和62年度の個人市民税87億5000万円のうち59億6000万円は給与所得者の納めた税金である。しかし、サラリーマンの7割以上は市外に勤務して、税を納めている割には行政サービスを受けることが少なく、その意見が市政にも反映されにくい。市民参加の一環としてサラリーマン会議を設置してはどうか。

**企画部主幹** 基本構想に示されている市民自治確立の原則に基づ

対策を講じていきたい。

**②学校で起きているさまざまな問題は、学校が地域社会に開かれていないことも原因と思う。空き教室や校庭、体育館を市民に積極的に開放し、市民文化の向上と健康増進を図るとともに開かれた学校づくりに努力しないか。**

**教育長** 今後の課題として前向きに検討したい。

**③11月に行われたごみ減量キャンペーンの成果はどうか。**

**市長** 一度のキャンペーンで直ちに効果があるとは考えておらず、今後とも続ける必要がある。

き、多くの市民がまちづくりに参加する条件整備をしなければならぬと考えている。67～71年度間の中期基本計画の策定に際し提言のような手法を実現していきたい。

**②老人福祉施策の充実のために(ア)専門に担当する課はいつ設置するか。(イ)総合的な施策の検討を行う諮問機関を設置しないか。(ウ)基金を創設し、高齢化社会に備えないか。**

**企画部主幹** (ア)組織改正の検討委員会で検討中であり、64年度中に実現したいと考えている。

**市長** (イ)広く市民の意見を聴く場を今後検討したい。(ウ)高齢化社会にどう対応するかは各方面の意見を聴く中で判断していく必要がある。

あろう。

### 議長報告

#### ▼東京都議会議長会と東京都知事との懇談会について

小金井市からは消防委託事務の管理に要する経費負担の軽減について、JR中央線高架複々線化事業の推進及び事業費負担の解消並びに南北交通問題の解消について要望を行った。

#### ▼東京都議会議長会11月定例総会会議結果について

64年度事業計画及び予算等について原案どおり決定した。

### 市長報告

#### ▼管財課施設管理係の事務室を一か所に集める件について

62年9月の議会決議及び過日の予算決算特別委員会での質疑を踏まえて次の事項について協議・検討してきた。

①欠員分は別にして、現配置職員数である昼間3名(うち事務職2名)、夜間4名(施設管理員)で現在の施設管理室で執務可能か否かについて。

②新制度発足時に取り決めた施設管理員13名体制の条件のもとに、事務職2名が施設管理室で執務可能か否かについて。



③施設管理室に入ることが困難な場合の代替方法について。

その結果、①については、欠員問題は労務問題として整理するもので、欠員分を棚上げして協議することにはならなかった。②については、書庫の移転や機の配置方法などを考えてみたが、業務内容から見ると困難がある。③については、施設管理室近くの事務室の活用が考えられるが、そのためにはそれらの移転先の確保や当該職場との調整など一定の時間が必要である。

今後とも決議の内容に沿うよう努力していきたい。

問 施設管理係の事務職員2名が前原暫定庁舎で執務しているた

### 全員協議会

#### ▼小金井市個人情報保護条例の制定について(63年10月18日開催)

部局から、63年第3回定例会に提案され継続審査となっている個人情報保護条例について、制度概要のほか、情報公開制度や電子計算機の効率的活用などの取り組み予定、市民団体等からの要望・意見の条例案への反映などについて

め、施設管理室が昼間、施設管理員1名だけになる。このため業務上さまざまな不都合があるので事務室を施設管理室に集中すべきだ。欠員分を棚上げして協議することにはならなかったというが、学校施設管理員については欠員分を棚上げて配置替え等をしているのではない。決議内容を実現するためどのように対応するか。

答 定年制に伴う事務事業の見直しの際、施設管理室については施設管理員13名体制の再確認をしており、3名欠員で10名体制の現状の中では欠員分を棚上げして事務室の問題を協議することにはならなかった。今後は施設管理室近くの事務室を活用して解決できないか具体的に協議していきたい。

※本件については今後の対応を見守るといことで、中間報告として位置づけることになりました。

説明がなされました。これに対し、国会に提案されている個人情報保護法が成立した場合の条例への影響、内申書を開示しないこととした是非などについて質疑がなされた後、議会を制度の対象となる機関に含めるべきかどうかは、総務委員会の審査の経過も見ながら別途議会として検討していくことになりました。

※個人情報保護条例については原案どおり議会を制度の対象に含めない内容で、63年第4回定例会で可決しました。

#### ▼市庁舎計画と用途地域の変更に

ついて(63年12月1日開催) 部局から「総合庁舎の建設問題については、63年8月20日の全員協議会において賃貸ビルの活用について一定の考え方を示したところだが、その後、当該地(前原町三丁目1559番地1ほか)の土地所有者から条件要旨の一部変更の申し出とあわせて、庁舎ビルを土地信託の方法により市に賃貸したい旨の意向が示された。当該地は武蔵小金井駅から至近な距離にあつて立地条件の良好な場所なので、ぜひその実現を図りたい。利用条件等の詳細については土地信託会社との今後の協議によるが、当該地の用途地域の変更が前提となるので、それについての東京都への手続きを先行することをご理解願いたい。用途地域の変更にあたっては地区計画を導入し、庁舎以外の建築物は建てられないようにする」との説明がなされました。

これに対し、市が独自に土地を取得し庁舎を建設した場合との比較はどうか、などの質疑がなされた後、用途地域の変更手続きを進めることを了承しました。

#### ▼多摩地域都市計画道路基本計画の基本方針及び基準に基づく調査結果について(63年12月1日12月12日開催)

部局から「都の多摩地域都市計画道路基本方針及び基準に基づき、多摩26市4町では都市計画道路の検証を一齐に(働東京都町村自治調査会に委託したところだが、その調査報告書が完成したので、これをもって小金井都市計画道路基本計画としたい。本市に関する都市計画道路の検証結果は、昭和37年に計画決定した15路線、延長3万760mについて道路網間隔及び幅員ともに問題の地区はないことである。しかし、検討必要路線として中央線との立体交差部分における幅員の変更や東小金井駅北口2・2・9号線の市道5号線への位置の変更などがあげられており、これらについてはそれぞれ、この事業にあわせて検討し、都市計画の変更をしていく考えである」との説明がなされました。

これに対し、多摩地域における都市計画道路を総体的に見直すということであれば、十分な論議を経たうえで市民の納得するような見直しを行うべきではないか、などの意見が出され、事業の内容等については東京都等と調整し、建設委員会に報告することになりました。



### 引き続き審査する案件

委員会名	番 号	件 名	委員会名	番 号	件 名	
常 任 委 員 会	総 務	請願第17号	常 任 委 員 会	建 設	請願第9号	
		陳情第26号			請願第21号	
		陳情第14号			請願第16号	
		陳情第16号			陳情第6号	
		陳情第36号			陳情第9号	
		陳情第37号			陳情第11号	
		陳情第38号			陳情第30号	
		陳情第42号			陳情第31号	
		陳情第42号			陳情第40号	
	厚 生 文 教	請願第13号	特 別 委 員 会	中 央 線 複 々 線 化 対 策	問 題 調 査 対 策 委 員 会	請願第14号
		請願第19号				請願第18号
		請願第21号				陳情第26号
		請願第25号				
		陳情第25号				陳情第10号
		陳情第28号				
		陳情第29号				
		陳情第32号				
		陳情第33号				
		陳情第35号				
		陳情第39号				
陳情第41号						
			子 算 決 算 委 員 会	認 第 1 号		
		認 第 2 号				
		認 第 3 号				
		認 第 4 号				
		認 第 5 号				



「松過ぎの又も光陰矢の如く」  
 昭和の時代が終わり、平成元年  
 となりました。歴史の重みを忘れ  
 ず戦争のない平和な社会を達成し  
 たいものです。  
 寒中とは思えない暖かさが続  
 きます。私たち議員の任期は、残す  
 ところ2か月足らずとなりました。  
 この4年間、月日のたつのは早  
 いもの、自戒の念ひとしおです。  
 (議会報編集委員会)

### 編集後記

### ＝閉会中の委員会日程＝

- 1月18日(水) 中央線複々線化対策特別委員会
- 19日(木) ごみ問題対策特別委員会
- 23日(月) 建設委員会
- 24日(火) 厚生文教委員会
- 26日(木) 総務委員会
- 27日(金) 駅周辺開発問題調査特別委員会
- 30日(月) 予算決算特別委員会